

脇園彩 & 小堀勇介

ニューイヤール・デュオリサイタル

with 園田隆一郎

Belcanto!

世界を舞台に深化がとまらないディーヴァ

甘美な歌声で聴衆を虜にする傑出テノール

脇園 彩 (メゾ・ソプラノ) ★

© Studio Amati Bacciardi

園田隆一郎 (ピアノ)

© Fabio Parenzan

小堀勇介 (テノール) ♣

© T. Tairadate

ロッシェニ:

《アルミーダ》より「甘美な鎖よ」★♣

ロッシェニ:

《湖上の美人》より

「おお、胸を熱くする優しい炎よ」♣

「たくさんの想いが今この胸に溢れ」★

ドニゼッティ:

《ラ・ファヴォリート》より

「王の妾だと? ~夢の中の清らかな天使」♣

ドニゼッティ:

《ロベルト・デヴリュウ》より

「苦しむ者にとって涙は甘美なもの」★

ロッシェニ:

《ランスへの旅》より

「私にいったい何の罪が?

~卑怯な疑いを持ったことです」★♣

ドニゼッティ:

《マリア・ストウアルダ》より

「空を軽やかに流れる雲よ」★

「全てから見放され翻弄されて」★♣

ロッシェニ:

《オテッロ》より

「ああ、なぜ私の苦しみを

憐れんでくれないのですか?」♣

ロッシェニ:

《エルミオーネ》より

「何をしてしまったの? 私はどこに?

~復讐は果たされました」★♣

2024

1.9

(火) 19:00開演 (18:30開場)

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
都営大江戸線「築地市場駅」(A2出口) すぐ

一般: ¥5,500 U30: ¥2,000 ※全席指定・税込

一般発売 2023年9月27日[水]10:00~

販売所 ※U30の取り扱いには朝日ホール・チケットセンターのみ(座席選択は出来ません)

●朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/> 朝日ホールチケットセンター 検索

●イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

特別協賛: 竹中工務店 主催: 朝日新聞社/浜離宮朝日ホール



※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。

【託児サービスのお問合せ・お申込み】 イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30チケットの取扱いは朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。

座席選択は出来ません。

※U30は公演日当日に満30歳以下である方が対象。

公演当日、生年月日のわかる身分証(顔写真付き)を

ご提示の上、座席指定券と交換してご入場ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の

払戻しはございませんので予めご了承ください。

奥妙なベルカントの世界へようこそ



© Studio Amati Bacchiardi

© T. Tairadate

© Fabio Parenzan

イタリアで生まれたベルカント、つまり「美しい歌」の精神であり目的は、人間の声の美しさを最大限に追究することではなかったかと思えます。そのためか私は人間の可能性ひいては自然への讃歌にすら感じ、その真髄は究極のシンプル美にあると考えています。それはとても普遍的な美しさで、日本の禅精神にも似たものと感じています。そんな作品群の上演機会がもっと日本で増えたら素敵だなと常々考えており、大切な二つの「祖国」日本とイタリアを音楽で結ぶことは、長く私の大きな夢でありました。そんなわけで、この冒険的な演奏会は夢の実現であり、夢への第一歩でもあります。志を共有出来る素晴らしい芸術家のお二人と一緒できることは最高の喜びです(3人とも伊ペーザロのロッシーニ・アカデミー卒業生です!)。役者は揃いました…さあ目眩くベルカントの世界へ一緒にしませんか?

脇園 彩

イタリア中部にあるロッシーニの聖地ペーザロ。私たち3人の共通項はそこにあります。今回は浜離宮朝日ホール様より最高に心躍る企画をご提案頂きまして、この度のニューイヤー・デュオリサイトル開催の運びとなりました。脇園彩さんは今や飛ぶ鳥を落とす勢いのメゾ・ソプラノで、世界の歌劇場からオファーの絶えないディーヴァ。情感豊かな声色と確固たる技術によって描き出される音楽は観る者を魅了し続けています。そして故アルベルト・ゼツダ氏の遺志を受け継ぎ、日本のオペラファンにロッシーニの魅力を発信し続けている園田隆一郎さんをピアニストにお迎えして、皆様がいまだかつて経験したことのないベルカントの世界をお届け致します。

小堀 勇介

私にとって「ベルカント」とは、声の色やフレーズ、技巧を駆使して人間の様々な感情を呼び起こすことです。愛する人の殺害を命じてしまった女王エルミオーネの不安と恐怖、デズデーモナへの愛が決して報われないと知ったロドリゴの絶望と怒り…といった極限状態の心理を声を駆使して表現する「ベルカントスタ」脇園彩と小堀勇介の歌をぜひ聴いて下さい。そして私の10本の指がオーケストラとして、時に支え、時に力強くリードしながらドラマを描いていきます。ずっと以前から得意としてきた曲たち、ぜひ今聴いて欲しい曲たち、これから挑戦していきたい曲たち。そんな私たち三人の「昨日・今日・明日」をギュッと詰め込んでお届けするプログラムです。どうぞお楽しみに!

園田 隆一郎

脇園 彩 (メゾ・ソプラノ) *Aya Wakizono, Mezzo Soprano*

東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。2013年文化庁派遣芸術家在外研修員としてパルマ国立音楽院に留学。ロッシーニ・オペラ・フェスティバルのアカデミーに参加し『ランスへの旅』メリペーア侯爵夫人役でイタリアでのオペラデビューを果たす。ミラノ・スカラ座アカデミー修了。すでにミラノ・スカラ座をはじめ、トリエステ・ヴェルディ劇場、パレルモ・マッシモ劇場、マドリッド・テアトロレアル、マインツ州立劇場、ペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバルなど出演多数。現在イタリアを拠点に活動し、主にロッシーニ、モーツァルトおよびベルカント作品をレパートリーとする。世界中から注目されるアーティストのひとり。日本では2017年、藤原歌劇団『セビリアの理髪師』ロジーナ役でオペラデビュー。新国立劇場には2019年『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ役で出演以来、2020年『セビリアの理髪師』ロジーナ役、2021年『フィガロの結婚』ケルビーノ役、2023年『ファルスタッフ』メグ役で出演。2021/22シーズン開幕公演の『チェネントラ』ではタイトルロールで出演しその圧倒的な存在感と卓越した歌唱で聴衆を魅了した。2023年、ファーストアルバム『アモレ Amore』(BRAVO RECORDS) がリリース。11月にはボローニャ歌劇場来日公演『ルルマ』アダルジーザ役で出演を予定している。2022年第52回ENEOS音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。

小堀 勇介 (テノール) *Yusuke Kobori, Tenor*

国立音楽大学声楽専攻ならびに同大学院声楽専修オペラ・コースを首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第15期修了。2016年、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてイタリアに留学。ロッシーニの世界的権威であるアルベルト・ゼツダ氏のもとで研鑽を積み、ペーザロのアカデミア・ロッシーニアーナ2016、ルーネンバーグのロッシーニ・オペラ・アカデミー2016を修了。チロル祝祭歌劇場にて『アルジェのイタリア女』のリンダー口役でヨーロッパ・デビュー。帰国後はびわ湖ホール『連隊の娘』トニオ役を皮切りに、藤原歌劇団公演『チェネントラ』ドン・ラミー口役、日生劇場公演『愛の妙薬』ネモリーノ役、『セビリアの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵役などベルカント・オペラ作品に次々と出演を重ねている。2018年第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位、2019年第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位など入賞多数。2022年10月に開催された東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会では、チョン・ミョンファン指揮『ファルスタッフ』フェントン役で出演、絶賛された。2023年は日越外交関係樹立50周年記念・新作オペラ・プロジェクト『アニー・姫』荒木宗太郎役に抜擢され、9月にハノイで世界初演されるほか、数々のオペラ作品や演奏会への出演を予定している。日本ロッシーニ協会会員。

園田 隆一郎 (ピアノ) *Ryuichiro Sonoda, Piano*

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。オペラ、シンフォニーの両分野で活躍する指揮者のひとり。2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間『トスカ』を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団『ラ・ボエーム』を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル『ランスへの旅』を指揮。その後国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。2005年第16回五島記念文化賞 オペラ新人賞受賞。2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。令和4年度 第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階
TEL 03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線 都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口) 新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口) 東京メトロ銀座線(1,2番出口) 都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

Web会員募集中

お申し込み **朝日ホール・チケットセンター** 検索

※「会員登録」ボタンからご登録ください。



特典1 登録料
年会費
無料



特典2 会員向け
先行販売
※先行販売を実施しない公演もあります。



特典3 24時間
購入可能



特典4 座席
選択が
可能



特典5 最新
情報
のお届け

